

Ⅲ 消費者物価指数の概要

- 1 指数の性格
- 2 基準時及び基準時価格
- 3 ウェイト
- 4 指数の計算方法
- 5 変化率の計算
- 6 寄与度・寄与率の計算
- 7 指数の作成系列
- 8 指数品目
 - (別表 1) 平成 17 年基準 茨城県消費者物価指数品目一覧
 - (別表 2) 中分類の品目数及びウェイト
- 9 平成 17 年基準茨城県消費者物価指数の中間年における見直しについて

Ⅲ 消費者物価指数の概要

1 指数の性格

消費者物価指数は、全国の世帯が購入する家計に係る財及びサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的に測定するものである。すなわち、消費者物価指数は、家計の消費構造を一定のものに固定し、これに要する費用が物価の変動によってどう変化するかを指数値で示したものである。したがって、世帯が購入する財とサービスの種類、品質及び購入数量の変化を伴った生計費の変化を測定するものではない。

2 基準時及び基準時価格

指数の基準時（指数値を100とする時点）は、平成17年の1年間である。

また、平成17年基準の指数に用いる各市・地方別の基準時価格は、「小売物価統計調査」及び「茨城県消費者物価調査」による平成17年1～12月の価格の単純平均である。ただし、生鮮食品（生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物）については、月別ウェイトによる加重平均により算出している。

3 ウェイト

ウェイトは、主に家計調査（平成19年法律第53号）によって得られた市町村別の平成17年平均1か月の1世帯当たり品目別消費支出金額を用いて作成している。ただし、生鮮食品の品目別ウェイトは、家計調査の平成17年の品目別消費支出金額のほか、16年及び17年の月別購入数量を用いて算出した月別ウェイトである（中分類ウェイトは年間を通じて固定されている）。

4 指数の計算方法

指数算式は、基準時加重相対法算式（ラスパイレス型）である。

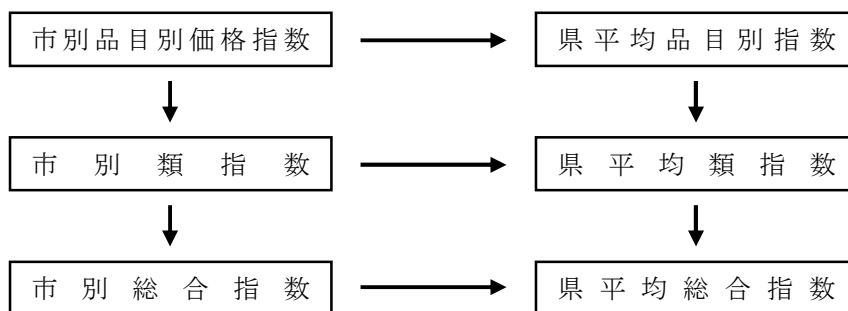
(1) 算式

$$I_t = \frac{\sum_{i=1}^n p_{ti} q_{oi}}{\sum_{i=1}^n p_{0i} q_{oi}} \times 100 = \frac{\sum_{i=1}^n \frac{p_{ti}}{p_{0i}} w_{0i}}{\sum_{i=1}^n w_{0i}} \times 100$$

I : 指数
 p : 価格 q : 購入数量
 w : ウェイト (= pq)
 i : 品目
 0 : 基準時 t : 比較時

(2) 指数計算の手順

指数は、市別品目別価格指数をもとにして、以下の手順に従って計算する。



- ① 市別品目別比較時価格を基準時価格で除し、市別品目別価格指数を求め、さらに市別品目別ウエイトにより加重平均して県平均品目別価格指数を計算する。
- ② 次に、上記により求めた市別品目別価格指数を品目別ウエイトにより加重平均して、市別類指数を求め、さらにこれを市別類ウエイトにより加重平均して県平均類指数を計算する。
同様に、順次上位の市別類指数及び県平均類指数を計算する。
- ③ 市別総合指数を市別総合ウエイトで平均加重して県平均総合指数を計算する。

(3) 年平均指数の計算

生鮮食品以外の品目別価格指数及び類指数は、1～12月の各月の指数値の単純平均である。

生鮮食品の品目別価格指数は、月別の指数計算に用いる月別ウエイトによる加重平均によって算出する。

5 変化率の計算

前月（年）比は、品目及び類ごとに次式により計算する。

$$\begin{aligned} \text{前月（年）比(\%)} &= \frac{\text{当月（年）の指数} - \text{前月（年）の指数}}{\text{前月（年）の指数}} \times 100 \\ &= \left(\frac{\text{当月（年）の指数}}{\text{前月（年）の指数}} - 1 \right) \times 100 \end{aligned}$$

なお、集計には後者を用いる。

また、前年同月比は、品目及び類ごとに、次式により計算する。

$$\begin{aligned} \text{前年同月比(\%)} &= \frac{\text{当月の指数} - \text{前年同月の指数}}{\text{前年同月の指数}} \times 100 \\ &= \left(\frac{\text{当月の指数}}{\text{前年同月の指数}} - 1 \right) \times 100 \end{aligned}$$

なお、集計には後者を用いる。

前期比、前年同期比についても上記と同様に計算する。

指数の変化や変化率の値の差は、「〇〇ポイントの差」と表現する。

6 寄与度・寄与率の計算

(1) 寄与度の計算

寄与度とは、ある品目又は類の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものであり、計算式は次のとおりである。

$$\text{品目 A の寄与度} = \frac{\left[\begin{array}{c} \text{当期の} \\ \text{品目 A の指数} \end{array} - \begin{array}{c} \text{前期の} \\ \text{品目 A の指数} \end{array} \right] \times \frac{\text{品目 A のウェイト}}{\text{総合のウェイト}}}{\text{前期の総合指数}} \times 100$$

全品目の寄与度を合計すると、総合指数の変化率に一致する。

(2) 寄与率の計算

寄与率は、総合指数の変化率に対する各品目の寄与度を百分率で表したものであり、計算式は次のとおりである。

$$\text{品目 A の寄与率 (\%)} = \frac{\text{品目 A の寄与度}}{\text{総合指数の変化率 (\%)}} \times 100$$

全品目の寄与率を合計すると 100% に一致する。

7 指数の作成系列

(1) 基本分類指数

類別指数は、総合指数のほか、10 大費目及びこれを細分化した中分類指数並びに基本分類の別掲項目として、「持家の帰属家賃を除く総合」、「生鮮食品を除く総合」等の指数を作成している。本県では、県平均、水戸市、日立市、土浦市、古河市、取手市、つくば市、筑西市、神栖市の 9 系列について基本分類指数を作成している。

(2) 財・サービス分類指数

品目を主として財であるかサービスであるかによって分類した財・サービス分類指数を作成している。本県では、9 系列について、財・サービス分類指数を作成している。

8 指数品目

指数作成に用いられる品目は、世帯が購入する多数の財及びサービス全体の物価変動を代表できるように、家計の消費支出上重要度の高いもの、価格変動の面で代表性のあるもの、さらに、継続調査が可能であること等の観点から選定した 581 品目に持家の帰属家賃 4 品目を加えた 585 品目としている。

(別表1)

平成17年基準 茨城県消費者物価指数品目一覧 [中間年見直し]

大分類	中分類		小分類		品目				
	1	2	1	2					
総合									
食料	穀類		米類	うるち米 もち米	国産米A	国産米B	ブレンド米]		
			パン	食パン	あんパン	カレーパン			
			めん類	ゆでうどん 生中華めん	干しうどん *ゆで沖縄そば	スパゲッティ	即席めん		
			他の穀類	小麦粉	もち				
	魚介類		生鮮魚介	まぐろ かれい たい えび かき (貝)	あじ さけ ぶり *はまだい ほたて貝	いわし さば いか *たかさご	かつお さんま たこ あさり		
			塩干魚介	塩さけ 丸干しいわし	たらこ 煮干し	しらす干し ししゃも	干しあじ		
			魚肉練製品	揚げかまぼこ	ちくわ	かまぼこ			
			他の魚介加工品	かつお節 塩辛	魚介漬物	魚介つくだ煮	魚介缶詰		
	肉類		生鮮肉	牛肉A 鶏肉	牛肉B レバー	豚肉A	豚肉B		
			加工肉	ハム	ソーセージ	ベーコン	*ポーク缶詰		
	乳卵類	牛乳・乳製品	牛乳	牛乳 (配達)	牛乳 (店頭売り)				
			乳製品	粉ミルク チーズ (輸入品)	ヨーグルト	バター	チーズ		
		卵		鶏卵					
	野菜・海藻	生鮮野菜		キャベツ レタス かんしょ にんじん ながいも きゅうり 生しいたけ *とうが	ほうれんそう ブロッコリー ばれいしょ ごぼう えだまめ なす えのきだけ	はくさい もやし さといも たまねぎ さやいんげん トマト しめじ	ねぎ アスパラガス だいこん れんこん かぼちゃ ピーマン *にがうり		
			乾物・海藻加工品類	乾物・海藻	あずき こんぶ	干しいたけ ひじき	のり	わかめ	
		大豆加工品		豆腐	油揚げ		納豆		
			他の野菜・海藻加工品	こんにやく 福神漬	梅干し キムチ	だいこん漬 こんぶつくだ煮	はくさい漬 スイートコーン缶詰		
	果物		生鮮果物	りんごA オレンジ ぶどうA すいか キウイフルーツ	りんごB レモン ぶどうB メロン さくらんぼ	みかん いよかん かき (果物) いちご	グレープフルーツ なし もも バナナ		
			果物加工品	果物缶詰					
	油脂・調味料		油脂	食用油	マーガリン				

大分類	中分類		小分類		品目			
	1	2	1	2				
食料 (続き)	油脂・調味料 (続き)		調味料	食塩 酢 ジャム ふりかけ	しょう油 ソース カレールウ 液体調味料	みそ ケチャップ 乾燥スープ 中華合わせ調味料	砂糖 マヨネーズ 風味調味料	
		菓子類		ようかん ケーキ せんべい(うるち米粉) キャンデー チューインガム	まんじゅう ゼリー せんべい(小麦粉) チョコレート	だいふく餅 プリン ビスケット アイスクリーム	カステラ シュークリーム ポテトチップス 落花生	
	調理食品		主食的 調理食品	弁当(すし) 冷凍調理ピラフ	弁当(すし以外) 調理パスタ	おにぎり	調理パン	
		他の調理食品	うなぎかば焼き からあげ 調理カレー	サラダ ぎょうざ 混ぜごはんのもと	コロッケ 冷凍調理コロッケ 煮豆	カツレツ 冷凍調理ハンバーグ		
	飲料		茶類	緑茶	紅茶	茶飲料		
		コーヒー・ ココア	インスタントコーヒー ココア	コーヒー豆	コーヒー飲料			
		他の飲料	果実ジュース 乳酸菌飲料A	果汁入り飲料 乳酸菌飲料B	野菜ジュース ミネラルウォーター	炭酸飲料 スポーツドリンク		
	酒類			清酒 ウイスキー 焼酎 焼酎 ぶどう酒 ビール 風アルกอฮอล์飲料	焼酎 ぶどう酒 ビール ぶどう酒(輸入品)	ビール ぶどう酒(輸入品)	発泡酒 チューハイ	
	外食		一般外食	うどん(外食) すし(回転ずし) カレーライス ぎょうざ(外食) ハンバーガー コーヒー(外食)	中華そば すし(回転ずし以外) 牛どん ハンバーグ サンドイッチ ビール(外食)	*沖縄そば 親子どんぶり えびフライ 焼肉 ピザパイ	スパゲッティ(外食) 天どん *みそ汁 お子様ランチ ドーナツ	
		学校給食	学校給食(小学校低) 学校給食(小学校高) 学校給食(中学校)					
住居	家賃	民営家賃	民営家賃(木造小住宅) 民営家賃(非木造小住宅)	民営家賃(木造中住宅) 民営家賃(非木造中住宅)				
		公営・ 都市再生機構・ 公社家賃	公営家賃 都市再生機構・公社家賃					
		持家の 帰属家賃	持家の帰属家賃(木造小住宅) 持家の帰属家賃(非木造小住宅)	持家の帰属家賃(木造中住宅) 持家の帰属家賃(非木造中住宅)				
	設備修繕・ 維持	設備材料	浴槽 板材	温水洗浄便座 塗料	給湯機 錠	システムキッチン		
工事その 他のサービス		畳表取替費 植木職手間代 ルームエアコン取付け料	水道工事費 板ガラス取替費	左官手間代 ふすま張替費 火災保険料	塀工事費 大工手間代			
光熱・ 水道	電気代	電気代						
	ガス代	都市ガス代 プロパンガス						
	他の光熱	灯油						
	上下水道料	水道料 下水道料						
家具・ 家事用品	家庭用耐久財	家事用耐久財	電子レンジ 電気冷蔵庫 電気洗濯機(洗濯乾燥機)	電気炊飯器 電気掃除機	電気ポット 電気洗濯機(全自動洗濯機) 電気アイロン	ガステーブル		
		冷暖房用器具	ルームエアコン	温風ヒーター	電気カーペット			

大分類	中分類		小分類		品目					
	1	2	1	2						
家具・家事用品 (続き)		家庭用耐久財 (続き)		一般家具	整理だんす	食堂セット	食器戸棚			
		室内装備品			置時計	照明器具	カーペット	カーテン		
		寝具類			ベッド 布団カバー	布団	毛布	敷布		
		家事雑貨	食器類			飯茶わん ワイングラス	皿	コーヒーわん皿	ガラスコップ	
			台所用品			台所用密閉容器 レンジ台	なべ	やかん	たわし	
			他の雑貨			蛍光ランプ	タオル	ビニールホース	浄水器	
		家事用消耗品	ティッシュ・ トイレット ペーパー			ティッシュペーパー	トイレットペーパー			
			洗剤			台所用洗剤	洗濯用洗剤			
			他の消耗品			ラップ 柔軟仕上げ剤	ポリ袋 芳香剤	殺虫剤 キッチンペーパー	防虫剤	
		家事サービス	家事代行料			家事代行料				
			清掃代			し尿処理手数料	粗大ごみ処理手数料			
			他の家事 サービス			モップレンタル料				
		被服及び履物	衣料	和服			婦人着物	婦人帯		
				洋服	男子洋服		背広服(夏物) 男子ズボン(冬物)	背広服(冬物) 男子ズボン(ジーンズ)	男子上着 男子コート	男子ズボン(夏物) 男子学校制服
婦人洋服					婦人スーツ(春夏物) 婦人上着 婦人スラックス(冬物) 婦人コート	婦人スーツ(秋冬物) スカート(春夏物) スカート(秋冬物)	ワンピース(春夏物) ワンピース(秋冬物) スカート(ジーンズ)	ワンピース(秋冬物) 女子学校制服		
子供洋服					男児ズボン	女児スカート(夏物) 女児スカート(冬物) 乳児服				
シャツ・セーター・ 下着類	シャツ・ セーター類		男子シャツ・ セーター類		ワイシャツ(長袖) スポーツシャツ(半袖)	ワイシャツ(半袖)	スポーツシャツ(長袖) 男子セーター			
			0092 婦人シャツ・ セーター類		ブラウス(長袖) 婦人セーター(長袖)	ブラウス(半袖) 婦人セーター(半袖)	婦人Tシャツ(長袖) 婦人Tシャツ(半袖)			
			0093 子供シャツ・ セーター類		子供Tシャツ(長袖) 子供Tシャツ(半袖)					
	下着類		男子下着類		男子シャツ	男子ブリーフ	男子パジャマ			
			婦人下着類		ブラジャー	婦人ショーツ	スリッパ			
			子供下着類		子供シャツ					
履物類					男子靴 運動靴(子供用)	婦人靴 サンダル	子供靴 草履	運動靴(大人用)		

大分類	中分類		小分類		品目			
	1	2	1	2				
被服及び履物(続き)	他の被服類				帽子 婦人ストッキング	ネクタイ 婦人ソックス	マフラー ベルト	男子靴下
	被服関連サービス				洗濯代(ワイシャツ)	洗濯代(背広服上下)	履物修理代	被服賃借料
保健医療	医薬品・健康保持用摂取品				感冒薬 ビタミン剤B 目薬	解熱鎮痛剤 ドリンク剤 漢方薬	胃腸薬 皮膚病薬 鼻炎薬	ビタミン剤A はり薬 サプリメント
	保健医療用品・器具				紙おむつ 眼鏡 血圧計	生理用ナプキン コンタクトレンズ	浴用剤 ヘルスメーター	コンタクトレンズ用剤 体温計
	保健医療サービス				診療代 人間ドック受診料	出産入院料(国立)	出産入院料(公立)	マッサージ料金
交通・通信	交通				鉄道運賃(JR) [普通運賃(JR,在来線)料金(JR,新幹線)] 鉄道運賃(JR以外) [普通運賃(JR以外)タクシー代] バス代 有料道路料金	普通運賃(JR,新幹線) 通学定期(JR) 通学定期(JR以外) 航空運賃 [高速自動車国道料金 都市高速道路料金]	料金(JR,在来線) 通勤定期(JR) 通勤定期(JR以外)	
	自動車等関係費		自動車	軽乗用車 普通乗用車	小型乗用車A 普通乗用車(輸入品)	小型乗用車B	小型乗用車(輸入品)	
				自転車	自転車			
				自動車等維持	ガソリン カーナビゲーション 自動車整備費(バンク 駐車料金 自動車保険料(自賠責)	自動車タイヤ 自動車整備費(定期点検 修理) 自動車免許手数料	自動車バッテリー 自動車オイル交換料 レンタカー料金 自動車保険料(任意)	自動車ワックス 車庫借料
	通信				郵便料 書留 運送料	はがき 小包] 固定電話機	封書 固定電話通信料 移動電話機	速達 移動電話通信料
教育	授業料等				P T A会費(小学校) 私立高校授業料 公立幼稚園保育料	P T A会費(中学校) 国立大学授業料 私立幼稚園保育料	私立中学校授業料 私立大学授業料 専門学校授業料	公立高校授業料 私立短期大学授業料
	教科書・学習参考教材				教科書	学習参考教材		
	補習教育				補習教育(小学校)	補習教育(中学校)	補習教育(高校・予備校)	
教養娯楽	教養娯楽用耐久財				テレビ(薄型) パソコン(デスクトップ型) パソコン用プリンタ 学習机	ステレオセット カメラ テレビ修理代	携帯オーディオ機器 パソコン(ノート型) ビデオカメラ	DVDレコーダー ピアノ
	教養娯楽用品	文房具			ボールペン OA用紙	マーキングペン セロハン粘着テープ	ノートブック 筆入れ	アルバム
		運動用具			ゴルフクラブ 釣ぎお	サッカーボール トレーニングパンツ	グローブ 水着	テニスラケット
		がん具			家庭用ゲーム機(据置型) 人形	がん具自動車	家庭用ゲーム機(携帯型) 組立がん具	
		切り花			切り花(カーネーション)	切り花(きく)	切り花(バラ)	
		他の娯楽用品			フィルム DVDソフト 植木鉢	録画用DVD ペットフード(ドッグフード) 園芸用土	コンパクトディスク ペットフード(キャットフード) 乾電池	プリンタ用インク

大分類	中分類		小分類		品目				
	1	2	1	2					
教養娯楽 (続き)	書籍・ 他の印刷物		新聞代		新聞代	新聞代(地方・ブロック紙)	新聞代(全国紙)]		
			雑誌		少年誌 女性誌	趣味教養誌 週刊誌	生活情報誌	パソコン誌	
			書籍		辞書	単行本A	単行本B		
	教養娯楽 サービス		宿泊料		宿泊料				
			バック旅行		外国バック旅行				
			月謝類		月謝(英会話) 月謝(水泳)	月謝(書道) 月謝(料理)	月謝(音楽) 自動車教習料	月謝(ダンス)	
			他の教養娯楽 サービス	受信料	放送受信料(NHK) 放送受信料(ケーブル) 放送受信料(NHK・ケーブル以外)				
			入場・ ゲーム代		映画観覧料 ゴルフプレー料金 フィットネスクラブ使用料 競馬場入場料	サッカー観覧料 テニスコート使用料 美術館入館料 カラオケルーム使用料	プロ野球観覧料 ボウリングゲーム代 美術館入館料	ゴルフ練習料金 プール使用料 テーマパーク入場料	
			他の娯楽 サービス		写真プリント代 獣医代	ビデオソフトレンタル料	インターネット接続料		
諸雑費	理美容 サービス				温泉・銭湯入浴料 ヘアカラーリング代	理髪料 エステティック料金	パーマメント代	ヘアカット代	
			理美容用品	理容器具	電気かみそり	歯ブラシ			
	理美容用品		石けん類		化粧石けん 歯磨き	ボディソープ	シャンプー	ヘアリンス	
			化粧品		整髪料 化粧水 ファンデーションB	ヘアートニック 乳液A 口紅A	化粧クリームA 乳液B 口紅B	化粧クリームB ファンデーションA ヘアカラー	
			身の回り用品	かばん類	ハンドバッグ	ハンドバッグ(輸入品)	通学用かばん	旅行用かばん	
	身の回り用品		腕時計・指輪		指輪	腕時計	腕時計修理代		
			他の 身の回り用品		男子洋傘	ハンカチーフ			
	たばこ			たばこ(国産品)	たばこ(輸入品)				
	他の諸雑費			傷害保険料 戸籍抄本手数料	保育所保育料 パスポート取得料	介護料 振込手数料	印鑑証明手数料		

注1) 中分類2, 小分類2は, 原則として家計調査の収支項目分類に対応させているが, 異なるところもある。
注2) 「品目」欄に*のある品目は, 沖縄県のみで調査している品目であり, 沖縄地方の指数計算には算入するが, 全国及び都市階級には算入しない。
注3) 「品目」欄で[]内にある品目は, 品目の更に下位の項目として調査している品目である。

<別掲項目>

別掲項目	計算に用いる類又は品目
生鮮食品 生鮮魚介（再掲） 生鮮野菜（再掲） 生鮮果物（再掲）	生鮮魚介 生鮮野菜 生鮮果物
生鮮食品を除く総合	（総合）－（生鮮食品）
生鮮食品を除く食料	（食料）－（生鮮食品）
持家の帰属家賃を除く総合	（総合）－（持家の帰属家賃）
持家の帰属家賃を除く住居	（住居）－（持家の帰属家賃）
持家の帰属家賃を除く家賃	（家賃）－（持家の帰属家賃）
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	（総合）－（持家の帰属家賃）－（生鮮食品）
エネルギー	電気代 都市ガス代 プロパンガス 灯油 ガソリン
食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合	（総合）－（食料）＋（酒類）－（エネルギー）
教育関係費	教育の全品目 学校給食の全品目 男子学校制服 女子学校制服 通学定期（JR） 通学定期（JR以外） 学習机 ボールペン マーキングペン ノートブック セロハン粘着テープ 筆入れ 通学用かばん
教養娯楽関係費	学習机、文房具及び自動車教習料を除く教養娯楽の全品目 普通運賃（JR、在来線） 普通運賃（JR、新幹線） 料金（JR、在来線） 料金（JR、新幹線） 普通運賃（JR以外） バス代 航空運賃 旅行用かばん
情報通信関係費	固定電話通信料 移動電話通信料 放送受信料（NHK） 放送受信料（ケーブル） 放送受信料（NHK・ケーブル以外） インターネット接続料

(別表2) 中分類の品目数及びウエイト

中 分 類	品目数	ウエイト		
		茨城県	水戸市	全 国
総 合	584	10,000	10,000	10,000
生鮮食品を除く総合	523	9,601	9,629	9,588
持家の帰属家賃を除く総合	580	8,490	8,559	8,578
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	519	8,090	8,188	8,165
食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合	366	6,906	6,926	6,809
食 料	221	2,502	2,415	2,586
生鮮食品	61	399	371	412
生鮮食品を除く食料	160	2,102	2,044	2,174
穀 類	14	204	163	219
魚介類	31	225	212	245
（うち）生鮮魚介	16	132	128	148
肉 類	9	168	154	198
乳卵類	8	107	112	109
野菜・海藻	44	271	252	273
（うち）生鮮野菜	27	165	149	166
果 物	19	107	98	103
（うち）生鮮果物	18	102	95	98
油脂・調味料	17	98	97	101
菓子類	17	222	243	217
調理食品	17	277	265	283
飲 料	14	148	143	145
酒 類	8	125	115	136
外 食	23	551	532	555
住 居	27	2,134	2,082	2,039
持家の帰属家賃を除く住居	23	624	641	616
家 賃	10	1,882	1,891	1,766
（うち）持家の帰属家賃を除く家賃	6	372	451	344
設備修繕・維持	17	252	191	272
光 熱・水 道	6	636	664	676
電気代	1	272	271	292
ガス代	2	174	196	171
他の光熱	1	43	51	53
上下水道料	2	148	147	160
家具・家事用品	52	334	306	344
家庭用耐久財	14	103	93	111
室内装備品	4	36	21	33
寝具類	5	27	29	29
家事雑貨	14	73	75	71
家事用消耗品	11	70	70	71
家事サービス	4	24	19	30

注) 生鮮食品：生鮮魚介，生鮮野菜，生鮮果物

中 分 類	品目数	ウエイト		
		茨城県	水戸市	全 国
被服及び履物	63	456	465	464
衣 料	25	201	204	209
和 服	2	15	15	17
洋 服	23	186	189	192
シャツ・セーター・下着類	20	139	133	140
シャツ・セーター類	13	97	92	97
下着類	7	42	41	42
履物類	7	48	47	50
他の被服類	7	36	41	35
被服関連サービス	4	33	40	31
保 健 医 療	26	424	410	448
医薬品・健康保持用摂取品	12	105	90	122
保健医療用品・器具	9	84	91	86
保健医療サービス	5	236	229	241
交 通・通 信	45	1,402	1,473	1,392
交 通	14	247	171	250
自動車等関係費	21	790	925	778
通 信	10	365	377	364
教 育	16	365	418	364
授業料等	11	273	313	273
教科書・学習参考教材	2	14	25	10
補習教育	3	79	81	81
教 養 娛 楽	85	1,163	1,188	1,100
教養娯楽用耐久財	13	127	135	118
教養娯楽用品	32	241	239	233
書籍・他の印刷物	11	163	163	161
教養娯楽サービス	29	632	652	588
諸 雑 費	43	584	579	586
理美容サービス	6	124	123	129
理美容用品	19	133	136	134
身の回り用品	9	69	49	73
たばこ	2	59	52	63
他の諸雑費	7	199	219	187

9 平成 17 年基準茨城県消費者物価指数の中間年における見直しについて

(1) 中間年見直しの趣旨

消費者物価指数のウェイト及び品目については、消費構造の変化を考慮して、5年ごとに基準を改定することとしており、現在の指数は 2005 年（平成 17 年）を基準年としている。

しかし、近年、新商品の急速な普及や消費パターンの急な変化などがみられることから、次回の基準改定となる 2010 年（平成 22 年）を待たず、基準の中間年で品目及びウェイトの見直しを行った。

(2) 見直し内容

品目の追加及び整理統合

家計の消費支出の中で重要度が高まった 3 品目を追加し、重要度が低くなった 2 品目を整理統合した。この結果、指数作成に用いられる品目は、585 品目となった。

(追加品目)

- ・ビール風アルコール飲料
- ・電気洗濯機（洗濯乾燥機）
- ・家庭用ゲーム機（携帯型）

(整理統合品目)

- ・テレビ（ブラウン管）
- ・オーディオ記録媒体

(3) ウェイトについて

追加・整理統合品目の上位類ウェイトは固定し、追加品目を含む類内の品目ウェイトを再配分する。

- ・「ビール風アルコール飲料」は、現行の「酒類」の全品目からウェイトを分割する。
- ・「電気洗濯機（洗濯乾燥機）」は、現行の「電気洗濯機」からウェイトを分割する。なお、「電気洗濯機」は品目名を「電気洗濯機（全自動洗濯機）」に変更する。
- ・「家庭用ゲーム機（携帯型）」は、現行の「テレビゲーム」からウェイトを分割する。なお、「テレビゲーム」は品目名を「家庭用ゲーム機（据置型）」に変更する。
- ・「テレビ（ブラウン管）」のウェイトは、「テレビ（薄型）」に配分する。
- ・「オーディオ記録媒体」のウェイトは、「録画用DVD」に配分する。

(4) 公表

中間年見直しに基づいた結果の公表は、茨城県消費者物価指数 平成 20 年 1 月分からとする。

統計資料利用のご案内

茨城県行政情報センターでは、県をはじめ、国・他の都道府県・市町村等で作成、刊行している各種統計資料を中心に、各種白書、年鑑などを多数取りそろえております。

どなたでもお気軽にご利用ください。統計相談窓口も開設しております。

◇ 開室時間 平日 午前8時30分から午後5時まで

◇ 場 所 茨城県庁 行政棟3階
水戸市笠原978番6

◇ 電 話 (029) 301-2152

なお、調査結果については「いばらき統計情報ネットワーク」及び「いばらき携帯統計」においても公表しています。

「いばらき統計情報ネットワーク」

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/>

「いばらき携帯統計」

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/i/index.html> (iモード)

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/ez/index.html> (E Z w e b)

<http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/j/index.htm> (Yahoo!ケータイ)

正しい統計で住みよい茨城を